

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
1	田添 辰郎 〔1〕	1 2月2日施行された市長選挙に表れた民意について	(1) 2月2日の市長選挙投開票の結果、現職が2,656票で、2位の池田恵衣子氏(2,074票)を582票引き離して当選された。この結果を市長はどう受け止めるのか。	(70分)
			(2) 同時に行われた市議会議員選挙では、馬毛島自衛隊基地の賛成・容認と思われる候補は10名、反対の立場をとる候補は7名。結果は賛成・容認の9人と反対の5人が当選された。また、市議選では67.6%、市長選では57.7%が賛成・容認の候補を支持した。このような市長選の結果をどう捉えるのか。西之表市民の民意は明らかに変化し、馬毛島の自衛隊基地・FCLP訓練に反対はしていないことが分かるが、市長はどう捉えるか。	
		2 価格の高い指定ごみ袋を何とかできないのか	(1) 令和7年度の一般会計予算書P82には、1目清掃総務費、18節 負担金補助金及び交付金に、種子島地区広域事務組合へ4億9122万3千円とあり、2目 ごみ処理費、12節 委託料に1億1581万4千円とあるが、その内訳と中身を教えて頂きたい。	
			(2) ごみの処理費として、市民は10枚500円以上もする高い負担を強いられているが、その売り上げはどのように処理されているのか。	
			(3) 南種子町は、ごみ処理を指定ごみ袋の購入費ではなく、税金で対処しているが、当市でもできるのではないか。	
		3 榕城小学校西側道路の拡張、旧榕城中学校の体育館・武道館の代替施設について	(1) 西之表市多世代交流施設整備基本構想・基本計画(案)について、市立図書館・榕城児童クラブ・子育て支援センター・勤労青少年ホームなどの機能を集約し、一カ所に統合する多世代交流施設が計画されている。場所は旧榕城中学校跡地で、概算の事業費は約20億6千万円。工事着工は3年後の2028年(令和10年)、市民が実際に使える供用開始は5年後の2030年(令和12年)ということによろしいか。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
			(2) 旧榕城中学校の体育館や武道館は、現在でも中学校の部活や市民の利用があるが、この代替施設はどう考えているか。 (3) 現在利用されている鴨女町の市民体育館は、2011年3月の東北の大震災以降、消防署と共に移設を検討すべき建物となっていると思うが、旧榕城中学校の体育館・武道館の代替に利用するとの考えも伺っている。長期的な視点から、現在も活用されている旧榕城中学校の体育館・武道館については、旧榕城中学校跡地に改めて整備すべきと思うが、どうか。 (4) 最近パブリックコメントを実施した基本構想・基本計画の22ページでは、榕城小西側道路の隣接地は、「将来的な道路拡幅の可能性に配慮する範囲」として記載されているが、可能性とはどう意味か。私自身は、通学路としても非常に危険な4メートル幅の狭い道路はこれを機会に拡幅し、安心・安全な通学路として整備すべきと思うが、建設課としては、この道路の拡幅を考えるか、また、実施するとすれば、どれほどの事業費になるのか、教えて頂きたい。また、企画課には、通学路拡幅など様々な計画変更を行うには、どれだけの時間的猶予があるのかを教えて頂きたい (5) 基本構想・基本計画の27ページに本体建物は木造平屋として仮定しているが、台風の強大化・常襲化、想定される南海トラフ地震による地震等を考慮すると、鉄筋コンクリート造りの方がいいのではないか。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
		4 再編交付金の使い道、高速船(ジェットフォイル)の更新、下西自衛隊宿舎問題への対応について	(1) 市民の目に見える形で再編交付金を利用すべきと思うが、どうか。 (2) 高速船の更新が大きな課題であり、喫緊の課題でもある。どう取り組んでいくのか。 (3) 下西に建設予定の自衛隊宿舎の工事が中断されているとお聞きしているが、現状及び今後の解決策について伺いたい。 (4) 冒頭でも質問したとおり、市民の 7 割近くが馬毛島の自衛隊基地に関し、賛成・容認と思われる中、当該質問の件名に掲げた 3 つの課題の解決のためにも、国・防衛省との信頼関係を構築するために、賛成・反対でなくとも、現状を鑑みれば、馬毛島の自衛隊基地・FCLP問題について容認し、協力する旨を明らかにすべきと考えるが、どうか。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
2	松元 秀樹 [14]	1 第一次産業従事者の人口比率推移と現状について	(1) 西之表市の活性化のために、第一次産業の振興が課題とされている。新人議員としては正しく把握することで 今後の活動の礎にしたい。第一次産業の中でも特に影響の大きい農業従事者の人口比率推移について問う。	(40分)
			(2) 第一次産業従事者が減少している現状を踏まえ、今後の対策の取り組みについて問う。	
			(3) 令和7年度予算を見てみると、農業予算が増額しているようだが、こういった分野での増額があったのか。	
		2 年代別投票率の推移と投票率向上への啓発活動について	(1) 先に行われた西之表市長・市議会議員選挙の投票率は71.89%、前回の80.15%からは約9ポイント低くなっている。国政選挙において総務省の公表データでは従来言われている通り、若い世代ほど低い投票率となる。2016年からは18歳からの選挙権も始まったが、世代間投票率格差の改善傾向は見られない。各選挙において、西之表市独自で年代別投票率が算出されているか問う。ない場合は、その必要性について考えを問う。	
			(2) 「差し迫った選挙投票に行きましょう」ではなく、普段より政治への関心・政策への理解を呼びかけるべきと考える。投票率の低い若い世代にも選挙への啓発活動を進め、政治への関心を高めて頂きたい。市行政としての考え、取り組まれている啓発活動を問う。	
		3 「たねPay」の物価高対策活用について	(1) 令和7年1月より導入された「たねPay」については、まだ日も浅く市民の関心も薄いようである。「たねPay」の概要について説明を求める。また、登録店舗数や現金チャージした人数について、数値が出ていれば併せて教えていただきたい。	
			(2) 利用を促すための、ポイント付与制度等を実施する予定はあるか。	
			(3) 馬毛島の交付金が出ていても恩恵が感じられていない市民がいる。ガソリン代など物価が上がり、特に農家は資材費高騰で困窮している。そこで、例えば、農家が燃料を購入した場合にはポイントを付与するなど、特定事案への「たねPay」の活用可否について問う。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
3	河本 幸男 [10]	Ⅰ 令和7年度施政方針について	(1) 馬毛島問題への対応についての中で、「再編交付金につきましては、交付の期間及び拡充と、より弾力的な運用を求めてまいります。」とあるが、もう少し詳しく説明して欲しい。 (2) 「宇宙・福祉を学ぶ高等教育機関の設置を求めてまいりたい」とは、国立の大学と理解してよいか。 (3) (1)の質問を踏まえ、再編交付金が交付される地方自治体で組織されている組織に加入すべきだと思うがどうか。 (4) 施政方針の中で「水道事業では、配水池の整備や管路の更新を計画的に行ってまいります。」とあるが、更新の計画を何年くらいと見込んでいるか。また、金額はどの程度と考えているか。 (5) 「市民が安心・安全に暮らせるよう、引き続き防犯灯のLED化などを推進し」とあるが、南海トラフ地震などを考えたとき、蓄電池を備えた防犯灯の設置が要所に必要と考えるがどうか。 (6) 「新婚世帯への結婚祝い金の支給など、本市のニーズに応じた結婚支援制度を新たに創設」とあるが、どのようなニーズがあるのか。 (7) 仕事分野の農業の振興について、「基幹作物であるサトウキビについては、…引きつづき反収向上対策を推進し、生産拡大を目指します。」とある。今回発生した糖蜜運搬船の故障による、農家への影響をどの程度と捉えているか。また、解決策は考えられないのか。 (8) 「新規就農者には…」とあるが、そもそも新規に農業に取り組もうとする人材を、どのように見つけるのか。 (9) 電子地域通貨「たねP a y」について、3,000円以上のチャージを行った人は市民の何%になったのか。また、ポイント制といったプレミアムについては、いつ頃を目指すのか。	(70分)

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
			(10) 「大型客船の寄港拡大」について、来年度何隻寄港するのか。また、各船舶会社へは、どのくらいの頻度で誘致活動を行っているのか。	
			(11) 行政分野について、「適正な職員確保に努めるとともに」とあるが、	
			ア そもそも適正な職員数を何人と見込んでいるのか	
			イ 再編交付金事業に関して、業務量が増えているのではないかと。また、業務量増大に伴う増員は考えていないのか。	
		2 市長選・市議選を通して	(1) 選挙戦を通じ、4年前と何か変わった部分を感じたか。	
			(2) 馬毛島への自衛隊基地に反対する市長候補の得票が伸びなかったことについては、どう感じているか。	
			(3) 各集落内のセメント舗装について、非常に劣化が進んだと感じているが、市長は感じていないか。	
			(4) ((3)について) 市道については、どうか。	
			(5) (3),(4)について、改善する考えはないのか。	
			(6) 農地の荒廃が4年前と比較して増えたと感じているが、市長はどう感じているか。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
4	丸田 健次 〔6〕	1 消滅可能性自治体からの脱却について	(1) 昨年人口戦略会議が分析した消滅可能性自治体に、熊毛で唯一西之表市が挙げられたが、そのことをどのように受け止めているか。	(45分)
			(2) そこに至った原因は何だと考えているか。	
			(3) 今後の対策・課題・具体策をどのように考えているか。	
		2 西之表市職員数の現状について	(1) ここ10年間の職員数の推移について。	
			(2) 現在の職員数で、業務に支障はきたしていないのか。	
			(3) 対策と課題はどのように考えているか。	
		3 市長が言われる「仕上げ」について	(1) 令和7年第2回臨時会冒頭の市長あいさつの中で、「今後4年の任期を仕上げの時と捉え、しっかり舵を取り、引き続き市政発展のため全身全霊で職務を全うして参る所存でございます。」と述べられた。また、八板市長の選挙広報にも「2期8年の実績ふまえ、仕上げのとき、確かなかじとり」と記載されており、どちらにも「仕上げ」という表現がされているが、具体的には何をどのように仕上げたいということか。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
5	濱島 明人 〔7〕	1 自衛隊員宿舎工事中断と市長の自衛隊員との共存共栄表明について	(1) 宿舎工事中断の理由が、地中から多量の廃棄物が掘り出されたためと聞くが、市は廃棄物が地中にあることを認識していたのか。 (2) 昨年12月の新聞で、市と防衛省が交わした「不動産売買契約書」に土地利用履歴に関する記述がなかったとあるが、なぜ記述しなかったのか。また、市が防衛省に対し、ファイル名に「旧塵芥処理場」と明示した土地資料を提供し、用地調査でも同省職員に口頭で説明するなどしたとあるが、地中に廃棄物があることについては伝えていたのか。 (3) 昨年12月の新聞で、防衛省は「宿舎用地の候補地として市に求め、市側からは適地として提示され購入した」と回答。市は「複数の候補地から防衛省が下西校区を選定したと認識している。市が選定したという事実はない」と主張し、認識に隔たりがあるが今後どのような解決策を考えているか。 (4) 防衛省が地中に廃棄物があることを理由に、現在工事を中断している用地への宿舎建設中止を決定し通知してきた場合、市の対応は。 (5) 種子島駐在の自衛隊員との共存共栄を表明した市長は、本市への自衛隊員宿舎設置を望んでいると思うが、宿舎工事中断についての考えは。また、自衛隊員との共存共栄の具体的内容は。	(70分)
		2 令和5年度水道事業決算と水道水圧力不足解消の要望、水道管の調査管理について	(1) 本市水道事業の令和5年度決算について ア 令和5年度の給水人口・給水件数・総給水量は。 イ 令和5年度の水道事業の総収益・総費用・当期純利益・年度末累積欠損金は。 ウ 上記数値の要因は。 (2) 水道水圧力不足解消の要望や問い合わせはどれくらいあるか。また、水道課が圧力不足と把握している地域と件数は。 (3) 水道水圧力不足解消の取り組みは。また水道給水用加圧ポンプ設置をしていただけないか。 (4) 水道管は設置から40年が耐用年数の目安とされているが、本市の状況は。また水道管の調査管理状況は。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
		3 再編交付金事業計画について	(1) 再編交付金事業計画は、交付額を基に資材費高騰・人材不足等を考慮しての計画か。	
			(2) 再編交付金事業の優先順位はどのようにして決定しているか。	
			(3) 西之表市多世代交流施設整備基本構想・基本計画案では、約20億円の費用とあるが、再編交付金を活用予定か。	
		4 西之表市多世代交流施設整備基本構想・基本計画案について	(1) 多世代交流施設整備事業の背景に「長期的な視点を持って公共施設の更新・統廃合を図る」とある。	
			ア 多世代交流施設整備後の「市立図書館・榕城児童クラブ・子育て支援センター・勤労青少年ホーム」の活用はどのように考えているか。また、旧西之表地方合同庁舎や勤労青少年ホームの建物を活用することなく解体するとなった場合、その費用に再編交付金は活用できるのか。	
			イ 中種子町の町立体育館は、2010年1月に多目的屋内運動施設としてリニューアルされ、1階部分はゲートボールやテニス、フットサルに、2階部分は卓球や体操、野球の投球練習場として利用できるようになっている。旧榕城中学校体育館についても、同様の施設として活用してはどうか。また、旧西之表地方合同庁舎跡地に西之表消防署消防庁舎を移転してはどうか。	
		5 西之表市の茶業と外国人材受け入れについて	(1) 農林水産省が2025年度以降、抹茶の原料である「てん茶」への生産転換と有機栽培への転換を基本方針に盛り込むとあったが、市の今後の取り組みと課題についての考えは。	
			(2) 種子島茶生産組合では、外国人材受け入れに取り組むための勉強会を県と実施している。人材確保事業での外国人受け入れに関しての課題や、外国人が本市で安心して働き生活できる環境整備について参考にしたいため、本市が実施している事業の内容について説明を求める。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
6	橋口 美幸 〔3〕	1 介護保険制度について	(1) 訪問介護の実情について、訪問介護報酬引き下げによる施設の実態や、利用者の実情の変化について問う。	(70分)
			(2) 行政の支援で、介護難民を出さないための取り組みが必要だと思うが、その認識と対策を求める。	
		2 医療・介護施設の人材確保について	(1) 医療・介護の現場での人材不足の実態についての認識を問う。	
			(2) 返済の必要のない奨学金制度の創設を求める。	
		3 高齢者（65歳以上）の運転免許証返納制度に対する補助制度について	(1) 運転免許証返納の現状について。	
			(2) タクシー券の補助制度の創設を求める。	
			(3) 電動車いす購入に対する補助制度を求める。	
		4 馬毛島問題について	(1) 「不確実性」が残る、と環境アセスで報告されているレッドリストでは、マゲシカが「絶滅危惧の恐れのある地域個体群」に指定されている。米軍の訓練移転に伴い基地建設工事が進んでいる中で、マゲシカの絶滅を防ぐための対策についての認識を問う。	
		5 戦後80周年を迎えるにあたり	(1) 市として、平和学習、イベント、戦争体験者の講話などを企画すべきではないか。	
		6 「たねP a y」の状況について	(1) 制度についての市民への周知が不足しているのでは、との声が出ているが、市長の認識を問う。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
7	橋口 好文 〔11〕	1 農業振興について	(1) サトウキビ作りについて、現在、糖蜜運搬船の故障で、サトウキビの出荷が止まっているが、生産農家への影響と今後の見通しを問う。	(60分)
			(2) 農業全般への財政支援について、農畜産物生産にかかる生産資材高騰に対する財政支援を問う（肥料、飼料、農薬等について）。	
			(3) 茶栽培について	
			ア 令和6年9月及び12月議会で、茶生産農家への支援策を問うたが、主管課は「市としましては、総合的な物価高騰対策とともに、茶農家の方々の将来への考えを踏まえながら、どのような支援ができるか、引き続き検討してまいりたいと考えております。」と答弁されたが、その後の検討内容を問う。	
			イ 有機栽培を国も推進しているが、本市の茶生産農家の現在の状況と支援策を問う。	
			(4) 畜産について	
		2 公共事業について	ア 令和6年6月及び12月議会の一般質問で、購買者への運賃助成を求めたが、市長は「輸送費の助成については広域的な判断もあり、現在のところ結論に至っておりません。」と答弁されたが、その後の検討結果を問う。	
			イ 和牛肉需要拡大緊急対策事業について、この事業で学校給食への利用の考えを問う。	
		3 港町再生基本構想について	(1) 榕城分団跡地に設置している、まちなか交流施設（集客交流施設）の利用状況を問う。	
			(2) 中核施設の設置事業について進捗状況を問う。	
		4 地産地消について	(1) 給食センターにおける地元産食品の品目ごとの利用率、量の推移について問う。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
8	小坂圭吾 〔9〕	1 防犯灯の設置について	(1) 防犯灯設置・修繕事業について、まずはその概要をご教示いただきたい。	(50分)
			(2) 設置箇所の選定について、どのように決定されるのかを問う。例えば、市が独自で調査を行うのか、町内会からの申し込みの有無なのか。	
			(3) 県道の防犯灯の設置について、市民からの要望として、県道の防犯灯設置を望む声があるが、その場合も市が窓口になっていただけるのか。	
		2 種子島高等学校の出願率の低下について	(1) 市として、出願率がここまで低下した主な原因をどのように分析されているのか。また、それに対し、これまで行ってきた対策や取り組みなどがあればご回答をいただきたい。	
			(2) 今回の件も踏まえ、市民の方々は大変憂慮しており、このままでは当該高校の存続が危ぶまれるとの声も広がっている。県立高校なので県の意向もあると思うが、種子島高等学校の存続と今後について、市長としての考えを明確に示していただきたい。	
		3 子育て支援について	(1) 市として主に『子ども』を対象とした医療費等の負担軽減を行っているが、例えば、保護者が病気や怪我をした場合の医療費負担軽減など、子育てをする親に対しての支援策はないのかを問う。	
			(2) 市の現状として、子育て世代の多くが共働きであり、シフト勤務や夜間勤務を行う家庭も少なくない。特に医療従事者や介護職、サービス業に従事する家庭では、夜間の勤務が避けられず、夜間保育のニーズが高まっていると感じているが、夜間保育の導入について市の見解を問う。	
		4 にしのおもてしファミリー・サポート・センター事業について	(1) 現在の会員数と年齢別の内訳、実際の利用状況等をご教示いただきたい。	
			(2) 同事業を高齢者分野にも転用できないかを問う。	
			(3) 今後の会員数増加へ向けた広報や周知の仕方等はどのように取り組んでいくのかを問う。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
9	和田 香穂里 〔2〕	1 先の選挙時の市長の公約及び今議会での施政方針から自衛隊馬毛島基地整備問題への姿勢を問う	(1) 自衛隊馬毛島基地整備に関する公約を示されたい。	(70分)
			(2) (1)について、前回(2021年)の選挙時とどのように変わったのか。	
			(3) 前回(2021年)の公約は果たされたと考えているか。	
			(4) 「公約違反」と指摘する市民の声も耳にするが、市民への十分な説明ができてきていると考えているか。不十分であるとすればどのような点か。	
			(5) 施政方針にある「不利益を排し、市民の皆様の幸福を追求」の「不利益」とは何か、具体的に示されたい。	
			(6) 同じく「幸福」とは何か、具体的に示されたい。	
			(7) 施政方針にある「不安の解消と期待の充足」の「不安」とは何か。	
			(8) 同じく「期待」とは何か。	
			(9) 「未来に負の遺産を残さない」の「負の遺産」とは何か。	
			(10) 報道によると、選挙期間中、八板市長は「失うものを超える恩恵を引き出さなければならない。」と訴えておられたようだが、ここでいう「失うもの」と「恩恵」とは何か。	
		2 馬毛島及び種子島で行われている基地整備関連工事への行政としての関わり方について問う	(1) 国有地、市有地、私有地の別無く、馬毛島は西之表市の一部であり、市の行政権限の及ぶところとの認識で間違いないか。	
			(2) 馬毛島及び種子島で行われている基地整備関連工事について、市が把握すべきこと、調査や監督、注意や指導ができることなどを具体的に示されたい。	
			(3) 馬毛島周辺の海水の濁りや、舞い上がる砂塵などが報道されているが、市は状況把握のための調査などは行っているか。	
			(4) (3)の調査を行っているのであればその概要を、行っていないのであればその理由の説明を求める。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
		3 高齢者を取り巻く状況と対策について 問う	(1) 施政方針で、高齢者について述べられた箇所を示されたい。 (2) 施政方針に「地域包括ケアのさらなる充実」とあるが、現在の西之表市における地域包括ケア（システム）の現況を示されたい。 (3) 市内及び島内の介護系サービスの現況についてどのように認識しているか。 (4) 逼迫した介護系サービスの現場の現況を把握するために、どのような手法を取っているか。 (5) (2)で質問した「さらなる充実」とは具体的に何を行っていくのか。 (6) 事業者の努力では追いつかない人手不足や物価高騰への、市独自の支援策があれば示されたい。 (7) 限界集落とされる高齢化率50%以上の地域に、互助、自助が継続的に可能であると考えるか。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
10	遠藤 建次郎 [13]	1 令和7年度施政方針について	(1) 「再編交付金につきましては、交付の期間及び金額の拡充と、より弾力的な運用を求めています」とあるが、具体的な説明を求める。	(60分)
			ア 交付の期間について。	
			イ 金額の拡充について。	
			ウ 弾力的な運用について。	
			(2) 「水道事業では、配水池の整備や管路の更新を計画的に行ってまいります」とあるが、具体的に説明を求める。	
			ア 全国各地で埋設管の老朽化や破損により陥没等が起きているが、本市の状況について説明を求める。	
			(3) 地域力の向上について、集落支援員等を活用し「地域の担い手育成・支援」に努めるとあるが、具体的に説明を求める。	
			ア 担い手育成について。	
			イ 支援体制の強化について。	
		2 農業の振興について	(1) 農業従事者の高齢化と担い手不足、生産資材の高騰など厳しい状況にある。各種補助の活用と併せ、農家と生産組織を引き続き支援してまいるとあるが、具体的に説明を求める。	
			ア 高齢化と担い手不足について。	
			イ 生産資材等物価高騰対策について。	
		3 「仕上げのとき」について	(1) 2期8年の実績について問う。	
			ア 力を注いだ分野に種子を撒き、水を注ぎ、育ててきたと思うが、達成度はどの程度か。	
			イ 任期4年で仕上げることができるか。	
		4 市道 現和下之町石堂線について	(1) 当初計画と現況について説明を求める。	
			ア 進捗状況はいかがか。	
			イ 出口付近の設計変更について。	
			ウ 完成年度予定について。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
11	宇野 裕未 〔5〕	1 市長の施政方針について	(1) 馬毛島問題への対応について ア 再編交付金についての言及の中で「宇宙・福祉を学ぶ高等教育機関の設置を求める」と発言された経緯と計画内容について説明を求める。 イ 看護学校サテライト教室のような枠組みでの実施を目指すのか。 (2) 「市民の皆様の不安の解消」について ア 直近の課題である駐車場問題について、進捗状況の説明を求める。 イ 隊員宿舎の建設が中断しているが、今後どのようなスケジュールで進む予定か説明を求める。 ウ 令和7年度から中種子町に配置予定だった先遣隊の人数が減ったが、本市への説明はあったのか。 (3) 公共交通の充実について ア 「どんがタクシー」の日曜運行について検討できないか。 イ 観光客や帰省客が利用できる公共交通についての検討はいかがか。 (4) 防災対策の強化について ア 本市の防災計画における備蓄について、本市内のスーパーなどの協力を得る計画になっているが、津波や高波の浸水区域に想定されているので他の市町村と比べてリスクが大きいと考えるが、対策はあるのか。 イ 榕城校区の防災倉庫と、避難所開設指定場所の距離が離れていることから、避難所に近い場所での増設は検討できないか。 ウ 防災訓練の実施について、大規模なコンテナ設置事業者との協議についてはどのような状況か。	(70分)

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
			(5) 行政分野について ア 適切な職員の確保について ① 次年度の採用状況について説明を求める。 ② 受験資格の年齢を引き下げた経緯について説明を求める。 イ 会計年度任用職員の待遇について ① 経験を重ねた会計年度任用職員が正職員試験を受けられるような取り組みは実施できないか。 ② 特定の資格を必要とする職員について、採用できていない報告を受けるが、今後の対策は検討されているのか。	
		2 学校教育の充実について	(1) 本年度から導入された図書新システムについて ア 活用状況についての説明を求める。 イ リース料金に対する利用者の満足度はいかが。 ウ 今後の市立図書館との連携はどのような計画か説明を求める。 (2) 小学校の図書館司書の位置づけや役割について説明を求める。 (3) 不登校児童・生徒のケアについて ア 今年度の状況について説明を求める。 イ 教育支援センターの利用状況について説明を求める。 ウ 特別支援教育支援員の配置状況について説明を求める。 エ 次年度の支援体制についてはいかが。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
12	長野 広美 〔12〕	1 労働力確保対策について	(1) 人材確保対策事業の過去2年間の各課の成果と、今後の対策について問う。	(70分)
			(2) 庁内の職員及び会計年度任用職員の確保対策と、新年度の新たな取り組みについて、行政改革の方針に照らして見解を問う。	
		2 林業振興について	(1) 種子島森林組合への支援とその成果について問う。	
			(2) 林産品の島外出荷に係る輸送コスト支援の実績、さらに今後増加させる取り組み強化について見解を問う。	
			(3) 地元材活用について、教育交流施設整備事業に向けた庁内及び関係機関との協議の場の設置について	
		3 市営住宅改修について	(1) 昨年度の既存の市営住宅改修の主なものを示されたい。	
			(2) 老朽化対応の予算確保は十分なのか、見解を問う。	
		4 障害者優先調達推進法に関する取り組み強化について	(1) 本市の取り組み状況と、今後一層の取り組み強化を求む。	
		5 結婚支援制度について	(1) これまでのマッチング事業の成果を示されたい。	
			(2) 新たな事業内容とその達成目標を示されたい。	
		6 馬毛島問題について	(1) 環境アセスの事後調査の経過状況をどのように把握されているか。	
			(2) エ事3年延長による環境や市民生活への新たな影響についての見解を問う。	
			(3) 馬毛島における医療体制について見解を問う。	
			(4) 市長の説明責任について、4年間ほぼ同じ表現の繰り返しであり、議会からの指摘の声や、市民からの不満の声について市長の見解を問う。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
13	杉 為昭 [4]	1 令和7年度 施政方針について	(1) 農業振興について ア 農業環境整備とは西之表市の全体的な農業の現状をどのように捉え、どのような考えを持ち、どのような形で整備しようと考えているのか具体的に説明いただきたい。 イ 「地域農業の維持・発展を見据えた施策」とは。 ウ 農道及び用排水路施設において、整備の重要性について伺いたい。 エ 基幹作物であるサトウキビについて、植え付けや管理作業等についても勿論重要であるが、サトウキビ収穫作業における作業受託組織についての持続可能な生産体制について具体的な考え方を伺いたい。 オ さつまいもについて産地の維持は勿論、面積拡大に向けての取り組みをどのように考えるか。 (2) 電子地域通貨「たねP a y」について ア 発行枚数と、2月末時点での現金チャージ済み枚数、合わせて取り扱い加盟店の数を教えていただきたい。 イ 「たねP a y」利用者としての市民の最大の魅力は何か？ また加盟店としてのメリットは何か。 (3) 種子島開発総合センター「鉄砲館」のリニューアルについて ア 調査・検討の段階であるが、どのような構想を考えているか。 イ 種子島ならではのサンゴ等を展示した水槽を設置する考えはないか。	(70分)
		2 西之表市営球場（安納球場）の整備、及び島外からの遠征、合宿について	(1) 塩害と老朽化が進んでいるようであるが、整備に向けた計画があるのか。 (2) 野球場の外野部分の凸凹の整備、及び内野部分の石ころ散乱状況について整備していただけないか (3) 小中学校生による部活動等の島外からの遠征試合や合宿、交流等が多く行われているが、高速船乗り場や空港からの送迎で保護者の方々が非常に苦慮されているようである。市として送迎を行うことはできないのか。	

発言 順位	質問者	質問の件名	質問の要旨	時間
		3 再編交付金について	(1) 令和7年度で交付4年目になる。この4年間で事業化した数は。	
			(2) 令和6年度末で完了、もしくは完了見込みの事業数と、事業の具体的な内容を紹介していただきたい。また、完了事業（見込みを含む）の総額は。	
			(3) 再編交付金事業において市民の生活向上、基地整備の影響軽減にどの程度つながったと考えるか具体的に説明を求める。	
		4 医療、介護施設における人材不足の状況、及び災害時における避難体制や各施設受け入れの在り方について	(1) 病院及び介護事業所の閉鎖や規模縮小、休止等があると聞いているが、現状及び原因について、説明を求める。	
			(2) (1)に対する市長の見解を問う。	
			(3) 医療、介護、福祉の人材確保への取り組み状況と利用状況を踏まえて課題はないか。	
			(4) 看護学校の概要と展望について伺いたい。	
			(5) 防災訓練が行われたが、病院や介護施設、在宅介護者等療養、介護者が弱者となるわけだが避難体制や緊急施設入所などの情報体制や連携は図られているのか。	